

研究協力をお願い

札幌孝仁会記念病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、または研究に関するご質問がある場合は、問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

課題名 急性期病院における大腿骨近位部骨折患者に対するリハビリテーション・栄養・口腔連携加算の効果に関する後方視的観察研究
1. 研究の対象および研究対象期間 2025年6月1日から2026年1月31日までに当院に入院された大腿骨近位部骨折の患者さん
2. 研究目的・方法 研究の目的 当院では、急性期入院患者に対してリハビリテーション・栄養・口腔管理を一体的に実施しています。本研究は、その取り組みが患者さんのADL（生活機能）改善にどのような影響を与えているかを明らかにすることを目的としています。 研究方法 診療録（電子カルテ）に記録された情報を用いて、入院時および退院時のADL（Barthel Index）や歩行能力などを後方視的に解析します。
利用する情報 <ul style="list-style-type: none">● 年齢、● 性別、● 診断名、● Barthel Index（入院時・退院時）、● 歩行能力、● 退院先、● リハビリ介入状況
研究期間 倫理審査委員会承認後から2026年6月までの期間で調査研究を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、治療歴、副作用等の他に、リハビリテーション・栄養・口腔加算に関するもの、カルテ番号

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが可能ですので、お申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属:社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 内科 氏名:寒河江 悟 (研究責任者)

住所:063-0052 札幌市西区宮の沢2条1丁目16-1 電話番号:011-665-0020

その他、本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反(conflict of interest)はありません。